

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場取引所 名

上場会社名 セントラルフォレストグループ株式会社

コード番号 7675

URL <https://www.centralforestgroup.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 永津 嘉人

問合せ先責任者（役職名） 専務取締役（氏名） 鶴飼 和広

TEL 052-671-4145

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	268,911	5.5	1,694	2.8	1,959	4.1	1,500	18.3
2024年12月期第3四半期	254,809	5.6	1,647	11.7	1,882	11.7	1,268	12.0

（注）包括利益 2025年12月期第3四半期 1,577百万円（0.1％） 2024年12月期第3四半期 1,576百万円（△19.1％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	183.48	—
2024年12月期第3四半期	148.50	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第3四半期	111,861	33,786	30.2
2024年12月期	122,523	32,699	26.7

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 33,786百万円 2024年12月期 32,699百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2025年12月期	—	30.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	360,000	3.4	2,910	3.3	3,230	2.7	2,320	3.1	283.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	8,781,749株	2024年12月期	8,781,749株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	603,177株	2024年12月期	603,135株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	8,178,583株	2024年12月期 3 Q	8,545,353株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料のP.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益や個人の所得環境などにおいて緩やかな回復傾向が見られるものの、米国関税政策の影響や地政学リスクの高まり等により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

食品流通業界におきましては、エネルギー資源や原材料価格、さらには人件費の高騰を背景とした物価上昇と実質賃金の減少が続いており、生活者の生活防衛意識は高止まりしております。

このような状況の下、当社グループは「アクセラ2025 新しい時代における最適流通の創造 ― 顧客と地域を支える信頼度No.1 グループへ ―」を5ヶ年の長期ビジョンに掲げ、今年が活動の最終年度となります。顧客と地域を支えるという使命のもと、長期ビジョン実現に向けて、販売戦略と物流戦略の両輪での取組みを引き続き進めております。

当第3四半期連結会計期間の業績につきましては、各販売チャネルにおける取引が好調に推移したことにより、売上高は2,689億11百万円（前年同期比5.5%増）となりました。利益面では売上高増の寄与に加え販売費及び一般管理費比率の抑制により、営業利益は16億94百万円（前年同期比2.8%増）、経常利益は19億59百万円（前年同期比4.1%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、債務保証損失引当金戻入額及び固定資産売却益の計上により15億円（前年同期比18.3%増）となりました。

当社グループは、食品酒類卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,118億61百万円となり、前連結会計年度末と比べて106億61百万円の減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が71億12百万円、現金及び預金が45億62百万円、商品及び製品が35億32百万円それぞれ減少した一方、預け金が24億75百万円、未収入金が13億3百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は780億75百万円となり、前連結会計年度末と比べて117億48百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が117億85百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は337億86百万円となり、前連結会計年度末と比べて10億86百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が10億9百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,170	11,607
受取手形及び売掛金	53,172	46,060
商品及び製品	13,521	9,988
原材料及び貯蔵品	83	84
未収入金	11,054	12,357
預け金	5,440	7,915
その他	718	891
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	100,160	88,904
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,999	2,931
土地	4,590	4,616
その他（純額）	918	1,286
有形固定資産合計	8,508	8,834
無形固定資産	942	793
投資その他の資産		
投資有価証券	9,616	10,104
退職給付に係る資産	875	892
差入保証金	1,988	1,951
その他	444	390
貸倒引当金	△13	△9
投資その他の資産合計	12,911	13,329
固定資産合計	22,362	22,957
資産合計	122,523	111,861

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,108	67,322
未払金	5,451	5,633
未払法人税等	552	259
賞与引当金	325	446
役員賞与引当金	13	7
その他	833	963
流動負債合計	86,284	74,634
固定負債		
繰延税金負債	1,753	1,869
債務保証損失引当金	150	—
退職給付に係る負債	5	4
資産除去債務	621	586
その他	1,008	979
固定負債合計	3,539	3,441
負債合計	89,823	78,075
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,600	1,600
資本剰余金	6,053	6,053
利益剰余金	21,956	22,966
自己株式	△1,191	△1,191
株主資本合計	28,418	29,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,104	4,216
退職給付に係る調整累計額	176	141
その他の包括利益累計額合計	4,281	4,358
純資産合計	32,699	33,786
負債純資産合計	122,523	111,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	254,809	268,911
売上原価	230,754	243,792
売上総利益	24,055	25,119
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	15,110	15,823
給料及び手当	3,199	3,300
賞与引当金繰入額	405	402
役員賞与引当金繰入額	9	7
退職給付費用	56	62
賃借料	423	445
貸倒引当金繰入額	△1	1
その他	3,203	3,380
販売費及び一般管理費合計	22,407	23,425
営業利益	1,647	1,694
営業外収益		
受取利息	25	48
受取配当金	98	99
その他	155	155
営業外収益合計	278	303
営業外費用		
支払利息	6	7
売電費用	17	17
その他	21	13
営業外費用合計	44	38
経常利益	1,882	1,959
特別利益		
投資有価証券売却益	45	—
固定資産売却益	—	122
資産除去債務戻入益	—	41
債務保証損失引当金戻入額	—	150
特別利益合計	45	313
税金等調整前四半期純利益	1,927	2,272
法人税、住民税及び事業税	640	652
法人税等調整額	18	119
法人税等合計	658	772
四半期純利益	1,268	1,500
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,268	1,500

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	1,268	1,500
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	266	111
退職給付に係る調整額	41	△34
その他の包括利益合計	307	77
四半期包括利益	1,576	1,577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,576	1,577

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは、食品酒類卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

当社グループは、食品酒類卸売事業及びこれらの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	470百万円	494百万円
のれんの償却額	72百万円	62百万円